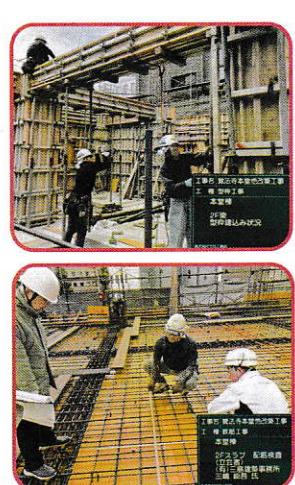




9月には基礎工事に入り、根伐り掘削工事を経て、基礎配筋がさされ、型枠が施されました。10月には型枠にコンクリートが打設され、立派な基礎が出来上がりました。



2階の梁・床へ型枠と配筋が施工され、コンクリートが打設されました。さらに2階屋上の建設のため、支保工足場が組まれました。



基礎工事が始まってから2階までの工事は、日に日に変化が分かるほど進んでおります。今年の春には棟上げとなる見込みです。

アヒンサーの言葉、「すべての者は暴力におびえる。すべてにとつて生命は愛しい。己が身にひきくらべて、殺してはならぬ。殺さしめてはならぬ。」『法句經』という言葉が残されております。▼2025年は終戦80年の年でした。昨年はいくつかの終戦80年に関わる集いに参加いたしました。ある講演では熊本県被団協の方々から、長崎のお話を聞かせていただきました。

アヒンサーの言葉、「すべての者は暴力におびえる。すべてにとつて生命は愛しい。己が身にひきくらべて、殺してはならぬ。殺さしめてはならぬ。」『法句經』という言葉が残されております。▼2025年は終戦80年の年でした。昨年はいくつかの終戦80年に関わる集いに参加いたしました。ある講演では熊本県被団協の方々から、長崎のお話を聞かせていただきました。

第4回目
覚法寺本堂改築工事状況
基礎工事から
一階の工事へ

7月の起工式の後、早速遣り方検査に入りました。遣り方は基礎工事を行う前に建物の位置、柱や壁を正確に設定しておく作業です。8月には柱状改良工事に入り、本杭が施工されました。

11月には1階部分の柱や壁の配筋と型枠が施工され、2階へ作業が入りました。



ご本尊について
のお問い合わせ
覚法寺

参拝部 0075(371)5181まで
096(383)4874まで

ご本尊は本山から
お迎えしましょう

●住職雑記●

また、今年の春になる
と、今度は春季彼岸会法
要がございます。また皆
様と御一緒にお念佛を称
えることができることを
楽しみにしております。

今回の御講師は宇ノ木衣(うのきころ
も)先生でした。宇ノ木先生は女性の方で
とても声の通りがよく、難しい言葉をわ
かり易く説明してくださる方で、聴きや
間のご法話ではあります
たが、みなさま真剣にご
聴聞されていて大変うれ
しく思います。



「暑さ寒さも彼岸まで」という言葉があり
ますが、九月はもちら
んのこと十月になつて
も三十度を超える暑さ
が続き、猛暑のなかで
の法要となりましたが、
多くの方にお参りをし
ていただきました。

今回の御講師は、阿蘇の西原村から來
られた工藤恭修(くどうきょうしゅう)先
生でした。先生のご法話は、ユーモアをま
じえながらお話される中で、親鸞聖人や
阿弥陀様のありがたさをわかり易くお話
してくださいました。今
年最後の法要とのこと
もあり、今回も多くの方
にお参りしていただき、
また我々一同大事な法
要を皆様と御一緒でき
る所までお参りしてまい
ります。



十二月十日(水)に
は覚法寺にて報恩講
法要が執り行われま
した。

報恩講法要とは、阿
弥陀様のお教えを示
して下つた親鸞聖人
に感謝し、阿弥陀様の
お救いを改めて深く
味わせていただく法要です。十三時よ
り法要をお勤めさせて頂き、十三時四十
分よりご法話を頂きました。



十二月八日(月)に
は、毎年恒例である覚
法寺仏教壮年会の忘
年会を神水茶寮とい
うお店で開催しまし
た。参加者は合計で
十九名となり多くの
方にご参加いただきました。



忘年会では景品付
きのゲームをして楽
しんだり、皆さんとご
一緒にご飯を楽しん
だりして過ごすこと
ができました。

ご門徒様と僧侶と
で食卓を囲み食事を
させていただく事は滅多になく、このよ
うな機会に恵まれて皆様と御一緒できた
ことは大変有意義な時間でありました。
また、食事会を通してご門徒様同士で仲
良くなる事もあり、我々にとつても喜ば
しい事でした。



(3)第2105号

次回は佐賀教区担当で三
年後です。次回皆さんと一緒に
参加しましょう。

翌日の十九日(日)は鹿児島
大会へ、「いつくしみ慈しむ」を
テーマに島津家の隠れ念佛弾圧
について当時念佛者のご苦労の
話でした。

花尾町の花尾念佛洞に行きました。
二百メートル山頂に念佛洞
窟があり参道や駐車場も整備さ
れ参拝しやすい念佛洞となっ
ています。夕方より市内のホテル
へ行き、夕食会は行程バス参加
者四十三名での楽しい懇親会で
した。

熊本教区指定のバスで一泊二日
の行程、十八日(土)高速道路に
て鹿児島へ、途中で昼食し鹿児
島別院に参拝。その後鹿児島市
花尾町の花尾念佛洞に行きました。
二百メートル山頂に念佛洞
窟があり参道や駐車場も整備さ
れ参拝しやすい念佛洞となっ
ています。夕方より市内のホテル
へ行き、夕食会は行程バス参加
者四十三名での楽しい懇親会で
した。

熊本教区佛教壮年会連盟
理事長 陣内巧

覚法寺佛教婦人会

蓮華の会だより

私達の主な活動

・・・(秋より初冬へ)・・・



本堂の改築工事が進んでおります。今年の秋頃完成予定ですが、限られた
環境の中でも、皆さまと楽しく活動を行ってまいりたいと思います。
(随時会員募集中です。お気軽にお声掛けください。)



○第22回熊本組佛教婦人の集い(10月23日)

29名参加(覚法寺からは、6名参加)

【ご講師】盛忍性師(川尻の淨行寺ご住職)

熊本地震以降、8年ぶりに『熊本組佛教婦人の集い』が
専立寺様にて行われました。身近な体験を交えながら阿弥陀様の教えを分かりやすくお
話され、あっという間の2時間でした。

○経本入れ作成(11月16日)

仮事務所にてお勤めのあと、前回の続きを行いました。

(経本入れを始めて半年。作業もスムーズに進んでいます。)



○御正忌報恩講(12月10日)

御正忌報恩講が、定例法座に合わせて仮本堂にて厳修されました。
雅楽の龍笛と笙も加わり、音楽法要を皆さまと共に一丸となってお勤め
しました。

【ご講師】工藤恭修師(西原村慈雲寺)

※本堂改築工事のため、お斎は中止となりましたが、お土産(お菓子)を準
備させていただきました。

○経本入れ作成(12月16日)

仮事務所にてお勤めのあと、慣れた手つきで前回の続きを行いました。

○お煤払い(12月19日)

10時~12時まで、新納骨堂・無量寿堂・仮本堂のお煤払いを行いました。
(ご参加いただきありがとうございました。)

覚法寺本堂改築懇志進納者 (敬称略)
「想るる御志を賜りまして誠にありがとうございます」

※令和七年十一月三十日現在
進納者総数 五七二名様
合計金額 七七、七一二、三三七円

※本堂改築懇志進納は、
引き続き受け付けております。
ご協力の程、どうぞよろしくお願い致します。
特別懇志の本山院号のお扱い
(先着六十名様分)は、定数に達して
終了いたしました。

毎月16日 7時お寺に参ろう。門信徒総参拝
(宗祖親鸞聖人の御命日)



ロッカ一型を希望…
でも、お急ぎの人のために。
「シェアリング納骨壇」

3・4階の決まった標準型納骨壇を
シェアして使えます(場所指定不可)

- ◎1段ずつ使用する場合
上段55万円、中段50万円、
下段45万円 ※年間維持費5000円
- ◎骨壺単位での納骨
骨壺1個につき30万円(永代維持扱い)

納骨堂で、皆様それぞれの納骨
壇でお勤めいたします。
故人を偲んで月々の仏縁・法縁と
していかがでしょうか。
事前にご連絡をよろしくお願い
いたします。

納骨堂で納骨壇読経いたします
予約制

新納骨堂申込み状況

◆標準型 517基 367基申込み

◆小型 195基完売 65基
追加 36基申込み 残150基

◆大型 30基 残29基
15基申込み 残15基

おかげさまで、総数807基
のうち613基の申込みがあり、
残り194基となりました。
小型を希望される方が
多く、当初の予定は完売しました
ので、5階にも新たに
65基入れることになりました。
新聞、熊日スペースの広
告をご覧になつた方や、口コ
ミで覚法寺のご門徒以外の方
のお問合せも増えております。
納骨堂をお考えの方は、
早めにご相談ください。

趣味の写真集や自分史を
作ってみませんか?
1冊よりお作り致します。



<http://www.taiyo-sha.net>

PRINTING & COPY
株式会社 太陽社
●企画印刷 〒862-0972 熊本市中央区新大江2-5-18
●一般印刷物 TEL 096-366-1251
●カラーコピー FAX 096-364-7672

寺院仏具修復・納骨堂設計・施工
(宗教用具専門店) 仏壇・仏具・修復・修理



お仏壇の 今掌

〒860-0073 熊本市西区島崎5丁目4-37

(三軒屋バス亭前)

TEL FAX 096 (359) 7720